

令和3年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	小城市立晴田小学校 児童数 321人	担当者名	野中 智子 桃崎 敏子
住所	郵便番号 845-0002 佐賀県小城市小城町畑田2099	電話番号	0952-73-3226

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/privacy/privacypolicy.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	GO TO 読書へのたび
	取組期間	令和3年 4月12日 ~ 令和3年 11月30日

※令和3年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和3年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

評価	取組人数	321人	実施日数	120日	読書冊数	34884冊	連携した団体数	3団体
	取組内容（概要）	<p>昨年度、図書室での貸し出し目標冊数（5万冊）が達成できたので、今年度の目標冊数を「低学年120冊 中学年100冊 高学年80冊」とし、量から質に転換した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読書の旅カード…感想や心に残った言葉を5冊分提出するごとに「プラス2冊券」を渡し、図書室の利用を促す。[資料1] ○図書館まつり（年2回 2週間）…図書委員会主催でしおりコンクール、読書ビンゴ、ぬり絵コンクールに取り組む。 ○季節や行事、全校集会の話題にそったおすすめの本の紹介…コーナーを設け、季節や行事に関連した本、全校集会の「校長先生の話」で取り上げられた本の関連図書を紹介。[資料2] ○読み聞かせ（月1回 朝の時間）…地域ボランティアと育友会、幼稚園園長、教職員による読み聞かせ[資料3] ○読書タイムの設定[資料4] ○小城市民図書館からの団体貸出（新型コロナウイルス感染症対策により、今年度は年1回）・移動図書館本丸くん ○毎月発行する図書館便り・家族読書への取組啓発[資料5] ○学校便りでの読書活動の啓発 						
	工夫したこと	<ul style="list-style-type: none"> ○「読書の旅」カード 感想だけでなく、本の中の好きな言葉を書くことで、抵抗感なく取り組めた。 ○図書館まつり 今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、児童が集まって行うイベントではなく、それぞれの児童が個人で取り組むことができるイベントを企画した。図書委員会の児童が考えた図書館クイズや、図書に関するぬり絵、しおりコンクールなどを行った。図書委員会の児童や担任の呼びかけで、多数の児童が参加することができた。 						

	<p>本の楽しさを知る機会となった。</p> <p>○季節や行事、全校集会の話題にそったおすすめの本の紹介</p> <p> カウンターの前に「おすすめの本」を紹介するコーナーや、7月に「戦争・平和」コーナーを作るなどした。特に、全校集会で校長先生が紹介した本や、それに関連する日本の昔話の本を並べると、多くの児童が興味をもち、手に取っていた。</p> <p>○読み聞かせ</p> <p> 高学年の児童も、集中して聞き、お話に浸っている姿が見られた。読んでもらった本を図書室で借りて読む子が増えた。</p> <p>○読書タイムの設定</p> <p> 朝の10分間を読書タイムとして設定している。児童は自分で選んだ本を静かに読んでいる。学力向上の一環として、読書をすることによって文字に慣れ、読む力を向上させるねらいももたせている。</p> <p>○小城市民図書館からの団体貸出・移動図書館本丸くん</p> <p> 小城市民図書館より、2学期に1度団体貸出を受け、主に各学年の調べ学習の本の選書に重点を置いた。移動図書館本丸くんは、月に1度本校に来て児童への本の貸出をしてもらっている。9月には、1年生に向けてオリエンテーションを行い、本の魅力を伝えてもらった。</p> <p>○毎月発行している図書便り・読書カレンダーや親子読書の啓発</p> <p> 新刊紹介、多読者紹介、調べ学習のステップなどの記事を載せた。調べ学習のステップでは、自分で本を探すときのコツや、索引の使い方、引用や出典等の著作権に関する説明をした。長期休業前には「読書カレンダー」や「家族読書」に挑戦する記事を設け、家庭との連携を図った。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<p>読書の習慣が身につき、85%の児童が目標冊数に達成できている。これまでの積み重ねで読書を楽しむ児童の姿がいろんな場面で見られた。感染症対策のため、本を借りに行くことができる時間が制限されてはいるが、図書館まつりなどのイベントを行うことで、児童が本を身近に感じて、数多く手に取り、「図書館に行きたい。」「本を読みたい。」と思えるような図書館にできるように、図書委員会の児童とともに活動した。</p>
<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<p>今後も、図書館まつりやおすすめの本コーナーの充実など、児童が図書館に行きたいと思うような工夫をしたい。職員のおすすめの本、自主学習に使える本などを紹介したり、読み聞かせの時間を計画的に行ったりするなど、全校での取組を行い、読書に関する関心を高め、本を身近に感じることができるよう、今後も全校で連携して、図書館の活動を充実させていきたい。</p>

〈活動内容の資料〉

読書のたびカード・プラス券[資料]

1・2年生  **2021 晴田小「とくしのたび」**

※5さつ たっせいすると プラス2さつけんが 1まいもらえます。
 ※うらにかいてある「おねんせいのほんだな」のほんをよんだら、プラス1さつけんがもらえます。
 ※「おねんせいのほんだな」のほん、または、おはなしのほんだけをかくことができます。

1さつめ	2さつめ	3さつめ	4さつめ	5さつめ
よみおわった日 ページ数 11がっ 年にも ページ 0年生のほんだなほ「0」	よみおわった日 ページ数 10がっ 年にも ページ 0年生のほんだなほ「0」	よみおわった日 ページ数 10がっ 年にも ページ 0年生のほんだなほ「0」	よみおわった日 ページ数 12がっ 年にも ページ 0年生のほんだなほ「0」	よみおわった日 ページ数 11がっ 年にも ページ 0年生のほんだなほ「0」
ほんのたいめい	ほんのたいめい	ほんのたいめい	ほんのたいめい	ほんのたいめい
のほらうた	スホの白い雪	ホネホネたんけんたい	おとうさんのかせき	ワグワグのまこ
かんそう	かんそう	かんそう	かんそう	かんそう
たのしい 😊😊😊	たのしい 😊😊😊	たのしい 😊😊😊	たのしい 😊😊😊	たのしい 😊😊😊
かなしい 😞😞😞	かなしい 😞😞😞	かなしい 😞😞😞	かなしい 😞😞😞	かなしい 😞😞😞
ワクワク 😄😄😄	ワクワク 😄😄😄	ワクワク 😄😄😄	ワクワク 😄😄😄	ワクワク 😄😄😄
ドキドキ 😱😱😱	ドキドキ 😱😱😱	ドキドキ 😱😱😱	ドキドキ 😱😱😱	ドキドキ 😱😱😱
ハラハラ 😨😨😨	ハラハラ 😨😨😨	ハラハラ 😨😨😨	ハラハラ 😨😨😨	ハラハラ 😨😨😨
かんそう	かんそう	かんそう	かんそう	かんそう
のほらうたのきほどの きもりにのこすことな たともは 思い出し	さんかんじがら しんたんとちうのさ うでかんぱ たのみ	ホネホネたんけんたい おとすたんけんたい きしいすたのほに きあんとうがらと	この本は いんたうごい おとすたんけんたい おとすたんけんたい	この本には もほりか しんたんとちうのさ しんたんとちうのさ



おすすめの本コーナーの充実[資料2]



読み聞かせ[資料3]



